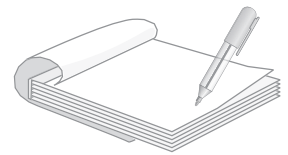


日本PTA・教育に関する保護者の意識調査



1. 調査対象 全国の小学5年生保護者(2,333人)と中学2年生保護者(2,239人)
※岩手県からは、仙北小学校(盛岡)と上田中学校(盛岡)の保護者の協力
2. 実施日 平成28年9月
3. 調査結果(一部抜粋)

(1) 学校教育について

(問1) 子どもの学校の今年度の学校教育目標や方針、取り組もうとしていることを知っていますか。

- 知っている (小 54.4%、中 46.9%)
 知らない (小 44.2%、中 51.5%)

●学校の取組みに対する認知度は高くはなく、「知っている」「知らない」の割合は、昨年度とほぼ同じでした。

(問2) 子どもにどのような力を身につけさせたいですか。(上位3項目)

- ①自ら考える力 (小 90.4%、中 89.1%)
②他人を思いやる力 (小 88.0%、中 86.0%)
③基礎的な知識や技能 (小 83.8%、中 84.1%)

●他に80%以上の項目は、「物事を正しく認識し、評価する力」で、昨年度と上位の項目は変わっていませんでした。

(問3) 学力向上に向けた子どもの学校の取組みに、どの程度満足していますか。

- 十分満足・まずまず満足 (小 67.0%、中 53.1%)
 あまり満足していない・まったく満足していない (小 6.2%、中 11.0%)

●満足層の割合は、昨年度より若干増え、不満足層の割合は、昨年度とほぼ同様の数値でした。

(問4) 子どもの学力向上のために学校に求めたいことは何ですか。(上位3項目)

- (第1位) 学ぶ楽しさを実感できる授業の工夫 (小 54.7%、中 49.0%)
(第2位) 集中して学習の取組むことができるクラスづくり (小 49.3%、中 43.8%)
(第3位) 冷暖房設備など快適に学習できる環境の向上 (小 32.8%、中 31.9%)

●第1位と第2位の割合は、昨年度より減少し、第3位の割合は昨年度より4%ほど増加しました。

(問5) 子どもの学力向上に向けて家庭で行っていることは何ですか。(小中共に上位3項目)

- (第1位) 朝食を必ず食べさせている (小 88.6%、中 84.5%)
(第2位・小) 早寝、早起きをさせている (小 63.6%)
(第2位・中) 子どもと勉強や将来のことを話す (中 61.9%)
(第3位・小) 子どもの勉強を見てやる (小 54.7%)
(第3位・中) 学習塾や家庭教師などを利用する (中 52.6%)

●第1位は、小中保護者とも一致したが、第2位と第3位の内容は、昨年度同様に小中学校でそれぞれ違う項目でした。

(問6) 子どもの通っている学校に保護者や地域の方が行きやすい雰囲気がありますか。

- とても行きやすい雰囲気だ (小 25.6%、中 13.5%)
 どちらかという行きやすい雰囲気だ (小 50.4%、中 48.1%)
 あまり行きやすい雰囲気ではない (小 18.8%、中 28.8%)
 とても行くことができる雰囲気ではない (小 3.5%、中 8.0%)

●「行きやすい雰囲気」と答えた割合は、小・中保護者とも昨年度より3%ほど高く、中学校の行きづらい雰囲気が高かったです。

(2) 学校と家庭の関係について

(問1) あなたの家庭と学校は、必要なコミュニケーションが取れていると感じていますか。

- 十分取れている (小 11.3%、中 9.2%)
 まずまず取れている (小 67.1%、中 62.9%)
 あまり取れていない (小 18.5%、中 23.6%)
 まったく取れていない (小 1.3%、中 2.4%)

●経年的に見て、肯定的に捉えている割合は、年々少しずつ増え、否定的に捉えている割合は減ってきています。

(問2) 学校に相談事がある時、気軽に時間を取ってもらえる雰囲気ですか。

- いつも気軽に相談できる雰囲気だ (小 56.8%、中 47.3%)
- 相談するのに気が引ける雰囲気だ (小 12.5%、中 13.9%)
- やっと相談に乗ってもらえるという雰囲気だ (小 10.6%、中 10.5%)
- とても相談できる雰囲気でない (小 1.4%、中 2.1%)

●気軽に相談できる雰囲気と答えた割合は、昨年度より微減。小・中の4分の1の保護者が気軽に相談できないと感じています。

(問3) 仮にいじめなどの問題が起きた場合、子どもの通う学校は適切に対応してくれると思いますか。

- 十分な対応をしてくれると思う (小 17.6%、中 14.0%)
- ある程度は対応してくれると思う (小 53.5%、中 50.9%)
- 少しだけは対応してくれると思う (小 13.8%、中 16.4%)
- 全く対応してくれないと思う (小 2.3%、中 3.4%)

●「十分」と「ある程度」と答えた保護者は、昨年度より微増し、「全く対応してくれない」と答えた保護者は、昨年度より微減でした。

(3) 家庭教育について

(問1) あなたは「家庭で十分なしつけをしない、できない保護者が増えている」ことにどう感じていますか。

- 特にそう感じている (小 14.5%、中 15.7%)
- ややそう感じている (小 64.5%、中 63.3%)
- さほど感じていない (小 18.6%、中 17.9%)
- 全く感じていない (小 18.6%、中 17.9%)

●小中学校共に約8割の保護者が、しつけが十分でないと感じています。

(問2) 授業参観における保護者の行動について、絶対すべきでないことは何ですか。(上位3項目)

- ①携帯電話で話をする (小 77.5%、中 79.1%)
- ②授業参観の様子をネットに投稿する (小 72.1%、中 75.0%)
- ③携帯電話をマナーモードに設定しない (小 68.1%、中 72.2%)

●大部分(約7割)の人が、携帯電話がらみの行動の自粛を感じています。この他、保護者同士の私語や服装なども問題としています。

(問3) あなたは、子育てについてどの程度、悩みや不安がありますか。

- 非常に悩みや不安がある (小 8.5%、中 9.2%)
- 多少の悩みや不安がある (小 60.2%、中 58.0%)
- あまり悩みや不安はない (小 16.2%、中 16.4%)
- 全くない (小 1.6%、中 1.1%)

●昨年度に比べ、「悩みや不安がある」と感じている保護者の割合が微増し、「ない」と答えた保護者は微減しました。

(問4) あなたは、子育てについてどのような内容の悩みや不安がありますか。(上位3項目)

- | (小学校) | | (中学校) | |
|--------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|
| ①子どもの勉学に関すること (45.6%) | ①子どもの将来や進路に関すること (67.3%) | ②子どもの性格や考え方、人との接し方 (44.3%) | ②子どもの勉学に関すること (53.7%) |
| ③子どもの将来や進路に関すること (42.6%) | ③子どもの性格や考え方、人との接し方 (37.9%) | | |

●中学生の保護者の「子どもの将来や進路」に対する悩みや不安を持つ親の割合は、昨年度と同様に高かったです。

(問5) 1週間のうち、子どもと過ごす時間でしていることは何ですか。(上位3項目)

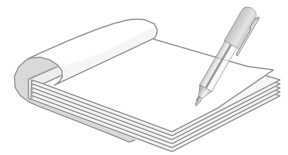
- | (小学校) | | (中学校) | |
|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------|
| ①家族そろって食事をする (90.0%) | ①家族そろって食事をする (86.6%) | ②一緒にテレビを見る (78.7%) | ②一緒にテレビを見る (76.4%) |
| ③家族で外出する (76.4%) | ③家族だんらんで話す (62.5%) | | |

●昨年度同様に、小・中学校の保護者の約9割は、家族そろって食事をしています。3番目に多かった項目は、小中違う項目でした。

(4) その他 (全保護者からの自由意見で、多かった3項目)

- ①携帯電話、パソコン、インターネットの影響についての意見 (77件)
- ②学習環境、教員の指導の向上を望む意見 (73件)
- ③教員の質の向上、教員の置かれた環境の改善などの意見 (50件)

日本PTA・子どもとメディアに関する意識調査



1. 調査対象 全国の小学5年生 (2,442人) と保護者 (2,336人)、中学2年生 (2,401人) と保護者 (2,076人)
※岩手県からは向中野小学校(盛岡)と北陵中学校(盛岡)の児童生徒と保護者の協力
2. 実施日 平成28年9月
3. 調査結果 (一部抜粋)

(1) 子どものテレビ視聴状況

(問1) テレビと一緒に見る人は、誰が多いですか。(子ども)

- 《小5》・一人で (14.9%) ・家族と一緒に (51.4%) ・友人と (0.5%) ・決まっていない (32.8%)
 《中2》・一人で (22.7%) ・家族と一緒に (46.9%) ・友人と (0.7%) ・決まっていない (29.4%)

●「一人で見る」が昨年度より小学生1.7%増、中学生3.8%増。「家族と一緒に」が共に減となりました。

(問2) どこでテレビを見ることが多いですか。(子ども)

- 《小5》①リビング、台所 (91.2%) ②自分、兄弟の部屋 (4.0%) ③親の部屋 (2.7%)
 《中2》①リビング、台所 (87.9%) ②自分、兄弟の部屋 (8.8%) ③親の部屋 (2.2%)

●「リビング、台所」は、小学生が昨年度とほぼ同じ、中学生が微増(1.1%)という結果でした。

(問3) テレビを見ている時間は、どれくらいですか。(子ども、保護者)

	平日				休日			
	小5	中2	小5保	中2保	小5	中2	小5保	中2保
1時間未満	13.5%	13.3%	13.0%	15.2%	5.0%	5.0%	3.5%	5.3%
1~2時間位	28.8%	33.7%	38.5%	43.5%	17.1%	15.0%	16.4%	20.7%
2~3時間位	20.6%	23.4%	29.4%	25.5%	20.1%	24.1%	27.1%	27.0%
3~4時間位	13.1%	11.5%	11.4%	8.5%	15.8%	19.3%	21.1%	17.5%
4~5時間位	6.9%	5.0%	4.1%	2.8%	12.2%	12.3%	15.3%	12.1%
5時間以上	4.9%	3.4%	1.0%	0.6%	14.0%	12.8%	8.6%	6.9%
ほとんど見ない	3.5%	3.6%	2.0%	2.6%	2.6%	1.8%	0.8%	1.2%

●休日より平日の方が、親が子どもを見ている時間の捉え方のずれが大きい時間帯が見られました。

(2) ゲーム機器の利用状況

(問1) あなたは、ゲームができる機器を持っていますか。(子ども、保護者)

	小5	中2	小5保	中2保
持っている	93.9%	93.6%	92.6%	92.7%
持っていない	5.9%	6.1%	7.4%	7.2%

●保護者もほぼ同様の割合の数値を示しています。また、9割以上の子ども達は、ゲーム機を持っていました。

(問2) ゲームをしている時間は、どれくらいですか。(子ども、保護者)

	平日				休日			
	小5	中2	小5保	中2保	小5	中2	小5保	中2保
30分以内	20.9%	18.5%	18.2%	17.4%	14.3%	13.9%	9.8%	10.2%
30~60分	17.6%	15.3%	20.8%	17.3%	14.9%	10.1%	15.9%	10.7%
1~2時間	19.8%	19.4%	26.6%	23.7%	19.9%	16.9%	25.4%	21.6%
2~3時間	8.2%	11.4%	7.4%	9.6%	13.0%	15.8%	19.9%	17.6%
3時間以上	20.5%	19.6%	2.9%	4.7%	16.1%	21.5%	13.9%	15.7%

●平日、休日ともに3時間以上ゲームをしている子どもの割合が小中学生共に高くなっています。

(問3) あなたの家庭では、ゲームで遊ぶ時のルールがありますか。(あると答えた子どもと保護者)

	小5	小5保	中2	中2保
ゲーム時間(長さ)について	46.6%	56.3%	22.6%	40.4%
ゲームをする時間帯について	55.4%	69.5%	31.5%	46.6%
ゲームの内容について	37.8%	63.8%	23.9%	48.0%
利用料金の制限について	64.7%	76.0%	59.9%	72.5%

●利用料金の制限については、子どもと親の意識のずれは小さかったですが、他の項目は意識のずれが大きかったです。

(3) スマートフォンや携帯電話の利用状況

(問1) あなたは、子どもにスマートフォンや携帯電話が必要だと思いますか。(子どもと保護者)

	小5	小5保	中2	中2保
必要	31.5%	9.7%	45.0%	9.7%
どちらかと言えば必要	38.8%	29.9%	39.2%	36.3%
どちらかと言えば不要	16.0%	30.8%	10.1%	31.5%
不要	12.4%	29.5%	5.0%	22.3%

●必要性については昨年度より割合が増加しました。子どもと保護者の考え方や意識に大きなずれが見られます。

(問2) スマートフォンや携帯電話を持っていますか。(子どもと保護者)

	小5	小5保	中2	中2保
スマートフォンを持っている	14.7%	7.7%	49.4%	34.1%
携帯電話を持っている	10.4%	9.3%	8.4%	8.9%
GPS や防犯付のキッズ携帯を持っている	25.3%	25.9%	5.0%	7.2%
持っていない	49.1%	56.9%	36.8%	49.8%

●所持率は、昨年度より微増しました。反対に持っていない割合が、小で1.3%、中で1.9%減少しました。

(問3) スマートフォンや携帯電話を持った理由は何ですか(子ども)。持たせた理由は何ですか(保護者)。

	小5	小5保	中2	中2保
安全のため、親といつでも連絡を取り合うため	66.9%	77.6%	52.2%	68.4%
親との連絡やコミュニケーションをとるため	39.3%	33.9%	43.1%	38.0%
友達と連絡を取り合うため	14.6%	26.1%	59.1%	35.5%
塾や習い事からの帰りが遅くなるから	27.8%	3.3%	29.6%	29.6%
部活動など学校からの帰りが遅くなるから	4.9%	6.2%	8.7%	13.4%

●昨年度、中学生の理由の第1位は、『友達と連絡を取り合うため』で約8割を占めていました。

(問4) あなたは、スマートフォンや携帯電話を使ってやりとりをする相手は誰ですか。(子ども)

	小5	中2	小5	中2	小5	中2		
母親	87.2%	60.3%	同校友人	21.7%	76.4%	父親	55.4%	32.1%
同性友人	11.1%	52.3%	きょうだい	22.4%	22.4%	祖父母	32.1%	12.7%
他校友人	8.4%	33.7%	異性友人	1.9%	30.5%	ネットで	0.7%	5.7%

●小5の「母親」では、昨年度より8.9ポイント増加しました。中2は昨年度同様に同校友人の割合が高かったです。

(4) 子どものスマートフォンや携帯電話の使用の仕方

(問1) あなたは、スマートフォンや携帯電話を使用する上で、やっている又は起きていることは何ですか。

《小5で多かったこと、上位3項目》

- ①絵文字で気持ちを伝えることが多い。(23.2%)
- ②メールなどの返信がないと不安になる。(12.0%)
- ③つい長電話をしてしまう。(8.9%)

《中2で多かったこと、上位3項目》

- ①深夜でもかまわずメール等のやりとりをしてしまう。(34.7%)
- ②絵文字で気持ちを伝えることが多い。(33.6%)
- ③親(保護者)に知らない友達がたくさんいる。(24.0%)

●小学5年生の上位3項目は、昨年度と同様の項目ですが、その割合はいずれも減少しました。

(問2) あなたの家庭では、スマートフォンや携帯電話の使用について、何らかのルールがありますか。

	小5	小5保	中2	中2保
ある	52.9%	65.7%	56.3%	76.7%

●保護者の意識としては、ルールを決めている割合が高いですが、子どもの意識には違いが見られます。

この調査は、学校と家庭の教育に焦点を当てて実施されたものであり、全国的に見て子どもや保護者の意識傾向や実態、子どもとメディアに関する意識や実態を調査したものです。子ども達のこれからの教育を考える上で、保護者がそれぞれの学校のPTA活動のあり方や意義等を考えていくときの参考になるものと思います。

なお、提示した資料は、一部です。資料が欲しい場合は、日本PTA全国協議会に申込み願います。(日本PTAのホームページを参照)